SUGIMOTO CLINIC
第４６３号

もみじ

１１月号の特集
・血液検査
　について･･･②
・四方山話

もみじの由来：紅葉は、総社市の市木に制定されています。

● 知って納得、読んで納得

血液検査について･･･②

前回に引き続き、検査データについてご紹介いたします。（項目によって性別、患者別に基準値が変わるものがあります。）



●尿素窒素（ＢＵＮ）基準値：透析前　70～90 mg/dL未満

タンパク質が分解され、エネルギーとして体内で消費した後にできる老廃物です。

高値：①透析時間の不足 ②シャントの状態が悪く血液流量が少ない ③脱水症状・タンパク質の過剰摂取など

低値：①栄養状態の低下（摂取不足）②筋肉量の減少 ③透析の効率が良すぎる

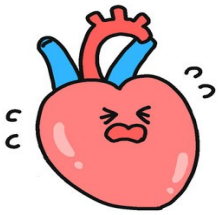
●クレアチニン（Cr）

基準値 男性：10～15 mg/dL 女性：8～13 mg/dL

筋肉を動かした際に出る老廃物のことです。低値だと、筋肉量の減少や栄養不良が疑われます。

●ＢＮＰ　基準値：150～200 pg/ml以下

心臓（心室）に負担がかかったときに分泌されるホルモンの値であり、心不全の重症度やドライウエイト（DW）の適切さを評価します。高値だと、体に水分が余って心負荷がかかっている可能性があり、DWを下げる検討をします。



●Alb（アルブミン）基準値：3.5 g/dL以上

栄養状態や健康状態、生命予後を評価するための重要な指標です。アルブミンが低いと浮腫症状が現れやすく、体力低下、体調不良が続き、感染しやすくなります。

●インタクトＰＴＨ　基準値：240 pg/ml未満

骨やミネラルの代謝異常を評価するための指標で、血液中のカルシウムとリンのバランスを保ちます。高値だとリンが高く、カルシウムが低い状態が続き、副甲状腺が大きくなっているサインです。骨がもろくなったり、血管が硬くなったり（異所性石灰化）するリスクがあります。



●ＡＳＴ（ＧＯＴ）・ＡＬＴ（ＧＰＴ）

基準値　ＡＳＴ：10～40Ｕ/dl　ＡＬＴ：5～45Ｕ/dl

肝細胞の壊死や炎症を調べる代表的な数値です。ＡＳＴは、心臓や肝臓、筋肉などに存在し、ＡＬＴは主に肝臓に多く含まれている酵素です。ＡＬＴだけ高い、もしくはＡＳＴもＡＬＴも高い場合、脂肪肝や肝炎、肝臓がんなどを疑います。ＡＳＴだけが高い場合には、肝臓や心臓の病気を疑います。

●ＹーＧＴＰ（ＹーＧＴ）

基準値　男性：80Ｕ/dl以下　女性：30Ｕ/dl以下

主に肝臓や胆道、腎臓などに存在する酵素で、肝機能や胆道の異常を調べます。アルコールや薬剤による肝障害や脂肪肝、肝炎、胆道閉塞などの場合に高値になります。



●血糖値

基準値：透析前または食後2時間の血糖値

180～200 mg/dL未満

透析終了時　90 mg/dL未満

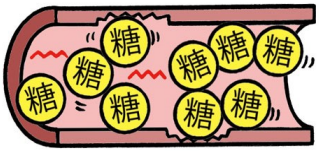
血液中のブドウ糖の量を濃度で示したもので、空腹時と食後で数値が異なります。透析中にブドウ糖が消費・除去されるため、透析後半などに血糖値が低下しやすくなります。

●グリコアルブミン（ＧＡ）

基準値：20％未満

（低血糖傾向の方は24.0％未満）

過去2～3週間の血糖コントロール状態がわかります。血液中のアルブミンにブドウ糖が結合した割合を示すため、赤血球の影響を受けず、透析患者でも正確な血糖値の変動がわかります。



先月に引き続き検査データについてご紹介しましたが、何か分からない点や質問などがあれば医師、スタッフまでお声掛けください。（野田）

四方山話

陽がさすとまだ暑く感じる日もありますが、朝晩はさすがに秋らしい天候になりました。十一月で当院は開院三十九年を迎え、私と共にスタッフの平均年齢も着実に上がって参りました。長く仕事ができるというのは有難いものですが、気が付くと透析医療を巡る状況もここ十年で大きく変わった気がします。

高齢化は確かにキーワードなのですが、毎日透析の現場に身を置いていると、何と言うか妙な落着きを感じることも事実です。周囲の人と顔なじみになり同じ経験を長く重ねてきますと、人や物事への信頼が自分の中に根付いてくるのが何となく分かります。うまくいかない時や不安や戸惑いを感じることも勿論あるのですが、結局何とかはなるだろうと思えるようになってきました。

若いとか新鮮さがあるというのは確かに素晴らしい事で、何かに挑戦したり知識や技術をどんどん吸収したりすることができます。一方で経験が浅いといたずらに不安にとらわれたり、早々に嫌気がさして諦めてしまったりということも多いようです。年をとると体や記憶力の衰えなど嬉しくないことがある反面、まあもう少し様子を見てみましょうとか、いやまだ分かりませんよなどと物事を慌てず長い目で見る余裕も出てくる気がします。失う代わりに得るものもあるということでしょうか。

今まで六〇代、七〇代の先輩方を見てきて、高齢となっても学び続け新しいことをやってみようとする意志には、深い意味があるのだなと感じてきました。これは医師と患者、医療を行う側と受ける側に共通しているように思います。新しいものを注ぎ入れることで今までの経験や知識に更に力が加わる感じでしょうか。

秋という季節には若干の寂しさもあるようですが、瑞々しさや勢いとはまた違った豊かさを感じ取ることもできそうです。逆らえないような大きな変化に向き合いながらも、当院から新しい価値は生み出せるのではないかと考えております。



掲示板

閑谷学校 紅葉とライトアップ



●編集後記

このところ、毎月初めにいろいろなものの値上げの話題が絶えません。今月も様々な食品や調味料、飲料に始まり、電気代や自賠責保険料などが値上がりするそうです。ユニクロでもソックスの値上げの話もありましたが、必需品ということで今回は現状維持とのことです。

ヨーロッパでは各国でデモ活動が起きており、国民の不満が募るばかりです。各々何か良い対策を打ち出してより良い方向へ進んでもらえたらと思います。編集委員

発行：(医)杉の会　杉本クリニック
〒719-1136　総社市駅前2丁目18-21
Tel：(0866)92-1000　Fax：(0866)93-8870
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ：sc-post@mx7.mesh.ne.jp
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ：https://sugimotoclinic.com/

LINE
杉本クリニック公式アカウント